

<特集補遺「他動性」>

ベトナム語における他動性 Transitivity in Vietnamese

ファム・ティ・タイン・タオ
Phạm Thị Thanh Thảo

東京外国語大学大学院総合国際学研究科
Graduate School of Global Studies, Tokyo University of Foreign Studies

要旨: 本稿の目的は、特集「他動性」(『語学研究所論集』第19号, 東京外国語大学)における20個のアンケート項目に対するベトナム語のデータを与えることである。

Abstract: This report aims to provide the Vietnamese data which answers the 20 survey questions for the special volume of the *Journal of the Institute of Language Research 19*, which focuses on the cross-linguistic study of ‘transitivity’.

キーワード: ベトナム語, 他動性, 連続動詞構文, 複合動詞, 知覚動詞

Keywords: Vietnamese, transitivity, serial verb construction, compound verb, verb of perception

1. はじめに

ベトナム語における基本的な他動詞構文は SVO であるため、動詞の後に目的語が来るわけである。しかし、動詞の後に結果や、アスペクト、感覚、移動方向などを表す動詞と組み合わせ表現することも多くある。また、動詞の前に法動詞 (modal verb) や存在、所有などを表す副詞を置くことも可能である。ベトナム語の他動詞構文については、以下の20個のアンケート項目を分析することによって、明らかにする。

本稿で示すデータは、ベトナム国内の地域方言の差を超えて使われる、ベトナム語の標準方言(北部)のものである。例文は筆者及び北部出身の1名が特集アンケートの日本語文に基づいて作成した¹。調査方法としては、例文の日本語を可能な限り自然なベトナム語に訳すというものである。ベトナム語の例文を追加する場合、グロスの下にさらに「」を加え日本語訳を示す。ベトナム語文中の()は、()内の語彙の有無が文の意味に影響しないことを示す。また、日本語に対応するベトナム語語彙・表現が複数ある場合は、.../...と併記し、どの語彙・表現を使ってもよい、ということを示す。



本稿の著作権は著者が保持し、クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際ライセンス(CC-BY)下に提供します。
<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

¹ アンケートへの回答は、Thảm Thủy Hồng (ハノイ国家大学外国語大学日本語文化学部日本語講師, 北部出身), ベトナム語における表現上の助言は Bùi Duy Dương (東京外国語大学特定外国語教員) と Lê Thị Mỹ Hạnh (ダナン国立大学外国語大学日本語学科元日本語講師), 本稿の日本語の校閲は野村純太 (東京外国語大学言語文化学部ベトナム語専攻4年生) に依頼した。ここに感謝の意を記したい。

2. 例文

(1) 【直接影響・変化】

a. 彼はそのハエを殺した.

Anh ấy đã **giết chết** con ruồi đó.
3SG.M ANT 殺す 死ぬ CLF ハエ その

a'. Anh ấy đã **giết** con ruồi đó **chết**.

3SG.M ANT 殺す CLF ハエ その 死ぬ

b. 彼はその箱を壊した.

Anh ấy đã **phá hỏng** cái hộp đó.
3SG.M ANT 壊す 壊れる CLF 箱 その

b'. Anh ấy đã **phá** cho **hỏng** cái hộp đó.

3SG.M ANT 壊す させる 壊れる CLF 箱 その

c. 彼はそのスープを温めた.

Anh ấy đã **hâm nóng** lại tô canh đó.
3SG.M ANT 温める 熱い 繰り返し CLF スープ その

d. 彼はそのハエを殺したが、死ななかった.

Anh ấy đã **giết** con ruồi đó nhưng nó không **chết**.
3SG.M ANT 殺す CLF ハエ その しかし 3SG NEG 死ぬ

ドー (2019:10) は、ベトナム語では、日本語のように、「**giết** 殺す, **phá** 壊す, **đun** 沸かす, **bẻ** 折る, **xé** 破る」などの単一他動詞には働きかけと同時に位置変化・状態変化による結果を表すことは不可能であると述べている。その位置変化・状態変化による結果を表すために、「殺す, 壊す, 沸かす」などの単一他動詞とそれらに対応する「**chết** 死ぬ, **hỏng** 壊れる, **sôi** 沸く, **gãy** 折れる, **rách** 破れる」などの非対格自動詞との複合, いわゆる連続動詞 (serial verbs) の形で表現する必要がある。例文 (1) から分かるように, (1a) **giết chết** 「殺す死ぬ」, (1b) **phá hỏng** 「壊す壊れる」は「V1 (他動詞) + V2 (非対格自動詞)」の形式で使われている。(1a) (1b) のように, 2つの動詞が連結し, 複合語となることで手段結果複合動詞とも呼ばれる (ドー2019)。ただし, 形態的緊密性を持つ日本語の複合動詞と異なり, ベトナム語では, 複合動詞の前項動詞 (V1) と後項動詞 (V2) の間に V1 が取る目的語 (1a') や動作主の意図を示す使役要素 (1b') を挿入することも可能である (Nguyễn Thị Hoàng Yến 2016:38)。

(1c) は「V1 (他動詞) + V2 (非対格自動詞)」というような複合動詞の構造でなく, 動詞「温める」と, その動作による結果を表す形容詞「熱い」が結合して, 「V (他動詞) + ADJ (形容詞)」結果構造で表現される。

上述したように, 「殺す」のような単一他動詞を使うと, 「死ぬ」という結果に及ばないので, 例文 (1d) はベトナム語においては, 成立し得る。

(2) 【直接影響・無変化】

a. 彼はそのボールを蹴った.

Anh ấy đã đá quả bóng đó.
3SG.M ANT 蹴る CLF ボール その

a'. Anh ấy đã đá vào quả bóng đó.

3SG.M ANT 蹴る に CLF ボール その

b. 彼女は彼の足を蹴った.

Cô ấy đã đá chân anh ấy.
3SG.F ANT 蹴る 足 3SG.M

b'. Cô ấy đã đá vào chân anh ấy.

3SG.F ANT 蹴る に 足 3SG.M

c. 彼はその人にぶつかった (故意に).

Anh ấy đã tông người đó.
3SG.M ANT ぶつかる 人 その

c'. Anh ấy đã tông vào người đó.

3SG.M ANT ぶつかる に 人 その

d. 彼はその人とぶつかった (うっかり).

Anh ấy đã tông phải người đó.
3SG.M ANT ぶつかる ~てしまう 人 その

(2a) (2b) (2c) では、動詞の後に目的語が直接来るのに対し、(2a') (2b') (2c') では、動詞の後に前置詞句が置かれる。前置詞 vào を使うことで「ある対象への焦点付け」を表すことができる。vào は原義として内部への移動を表す動詞であるが、ここでは、実質語の性質を喪失して、前置詞相当の働きをなす機能語へと変化している(村上2013:6)。(2d) は、下の例文(4a') と(4b') における動作結果を表す được と同じ文法的な機能を果たしている phải を用いるが、ポジティブな結果をもたらす được に反して、phải はネガティブな結果をもたらす、望まない事故やトラブルに遭うという意味を表現する。また、(3c) と(3d) に対しては、「故意に」「うっかり」をそれぞれ cố tình, vô tình というような明示的な言語表現で動詞 tông 「ぶつかる」の前に置くと、より文の内容が伝わると思われる。

(3) 【知覚 2A vs. 2B】

a. あそこに人が数人見える.

Tôi nhìn thấy/thấy có vài người ở chỗ kia.
1SG 見る+知覚する いる PL 人 に あそこ

a'. Có vài người ở chỗ kia.

いる PL 人 に あそこ

b. 私はその家を見た。

Tôi đã **nhìn thấy/thấy** ngôi nhà đó.
1SG ANT 見る+知覚する CLF 家 その

c. 誰かが叫んだのが聞こえた。

Tôi đã **nghe thấy** ai đó gào thét.
1SG ANT 聞く+知覚する 誰か 叫ぶ

d. 彼はその音を聞いた。

Anh ấy đã **nghe thấy** âm thanh đó.
3SG.M ANT 聞く+知覚する 音 その

(3) を見ると、ベトナム語においても、see/look at, hear/listen to, 見える／見る, 聞こえる／聞くに相当する **nhìn thấy/nhìn** 「見える／見る」, **nghe thấy/nghe** 「聞こえる／聞く」といった知覚動詞の使い分けがある。(3a) (3b) では、意識的に視線を移す **nhìn** 「見る」の後に、対象が視覚に入ることを意味する **thấy** が来ると、**nhìn thấy** 「見える」という知覚動詞になる。**thấy** の動詞自体は「見える」という意味を持つため、**nhìn thấy** を **thấy** に言い換えることができる。また、(3a) に対しては、(3a') のような「あそこに人が数人いる」という存在構文が使えるが、「偶然目に入った」というニュアンスは読み取れない。

thấy は目以外に、耳や鼻の感覚器官で知覚するときにも、使われる。(3c) (3d) では、**nghe** 「聞く」の後に **thấy** を付け加えると、**nghe thấy** 「聞こえる」という意味になる。また、鼻で匂いを嗅いで知覚する **ngửi thấy**, 手で触って知覚する **sờ thấy** といったような例も同じ用法で頻繁に用いられる。さらに、単一動詞として使われる **thấy** は脳、感覚器、言語などの活動を示すという知覚系動詞の特徴を持ち、「わかる」「思う」「考える」「感じる」などの意味で解釈できる (cf. Nguyễn Kim Thán 1977:158)。

(4) 【(知覚 2A) 発見・獲得・生産など】

a. 彼は (なくした) カギを見つけた。

Anh ấy đã **tìm thấy** chìa khoá.
3SG.M ANT 探す+知覚する カギ

a'. Anh ấy đã **tìm được** chìa khoá.

3SG.M ANT 探す+手に入れる カギ

b. 彼は椅子を作った。

Anh ấy đã **đóng xong** cái ghế.
3SG.M ANT 作る+終わる CLF 椅子

b'. Anh ấy đã **đóng được** cái ghế.

3SG.M ANT 作る+手に入れる CLF 椅子

「見つける (発見)」, 「作る (生産)」の動作遂行によって「カギ」, 「椅子」のような達成目的語 (effected object) が産出されるという (4) の例文をベトナム語にすると、それらの動詞の後に結果を表す要素を置く必要がある。(4a) では、**tìm** 「探す」の後に **thấy** 「見える」を、(4b) では、**đóng** 「作る」の後に **xong**

「終わる」を付け加える。(3)の感覚的に知覚する *thấy* に対し, (4a)の *thấy* は能力的に認識するため, (4a')のように *thấy* の代わりに, ポジティブな結果をもたらす *được* を使っても構わない。(4b')も同様である。

(5) 【追及】

- a. 彼はバスを待っている。

Anh ấy **đang** đợi xe buýt.

3SG.M PROG 待つ バス

- b. 私は彼が来るのを待っていた。

Tôi đã đợi anh ấy đến.

1SG ANT 待つ 3SG.M 来る

- b'. Lúc đó, tôi **đang** đợi anh ấy đến.

その時 1SG PROG 待つ 3SG.M 来る

- c. 彼は財布を探している。

Anh ấy **đang** tìm cái ví.

3SG.M PROG 探す CLF 財布

現在進行を表す (5a) と (5c) をベトナム語にすると, 副詞 *đang* (進行中) を動詞の前に置くことで, 表現できるが, (5b) には *đang* が使えず, その代わりに副詞 *đã* (過去) が使われ, ただ過去形の文となる。しかし, (5b')のように, 過去の時間を示す副詞 *lúc đó* 「その時」を文頭に加えると, 文中に進行中の *đang* が現れ, 過去進行を表現できるようになる。なぜならば, *đã* (過去) と *đang* (進行中) は合わせて出現することが許されないからである。*đang* は過去の副詞または, 未来の副詞と結合して, 過去進行や未来進行を表すことができる。

(6) 【知識 1】

- a. 彼はいろんなことをよく知っている。

Anh ấy **biết** rất nhiều thứ.

3SG.M 知っている とても 多い こと

- b. 私はあの人を知っている。

Tôi **biết/ quen** người đó.

1SG 知っている 知り合う 人 その

- c. 彼はロシア語ができる。

Anh ấy **biết/ hiểu** tiếng Nga.

3SG 知っている 分かる ロシア語

- c'. Anh ấy **có thể/ biết** nói tiếng Nga.

3SG できる 知っている 話す ロシア語

例文 (6) から見ると、知識動詞 *biết* 「知っている」は「知り合う」「分かる」「できる」などの意味を持つ多義動詞である。いずれも、知っている対象や理解している対象は、目的語として動詞の後に来る。特に、(6c') では、「外国語を話す」の他に、「車を運転する」、「ピアノを引く」「泳ぐ」などの一定の訓練が必要とされるものが「できる」ときは、「*biết*+動詞」という形で使われる。この場合、*biết* は法動詞として機能している。

(7) 【知識 2】

- a. あなたはきのう私が言ったことを覚えていますか？

Bạn (vẫn/còn) nhớ những lời tôi nói hôm qua chứ?
 2SG まだ 覚える PL 言葉 私 言う きのう Q

- b. 私は彼の電話番号を忘れてしまった。

Tôi (đã) quên mất số điện thoại của anh ấy rồi.
 1SG ANT 忘れる ~てしまう 番号 電話 POSS 3SG.M PRF

状態を表す日本語のテイル形はベトナムにおいては対応表現が存在しない。そのため、(7a) の「覚えている」はベトナム語の *nhớ* 「覚える」と対応する。その状態が未だに続いていることを強調したとき、*vẫn nhớ...chứ?* または、*còn nhớ...chứ?* 「まだ覚えていますか。」が使われる。(7b) では、「～を忘れてしまった」は *quên mất...rồi* と対応する。この *rồi* は完了アスペクトマーカであり、文末によく来ているものである。*nhớ* 「覚える」や *quên* 「忘れる」の後に目的語 (モノ・ヒト) が来られる。

(8) 【感情 1】

- a. 母は子供たちを深く愛していた。

Mẹ tôi rất yêu thương các con.
 母 1SG 非常に 愛する PL 子供

- b. 私はバナナが好きだ。

Tôi thích (ăn) chuối.
 1SG 好きである 食べる バナナ

- c. 私はあの人が嫌いだ。

Tôi ghét người đó.
 1SG 嫌いである 人 あの

(8a) *yêu thương* 「愛している」、(8b) *thích* 「好きである」、(8c) *ghét* 「嫌いである」の感情を表す動詞は他の他動詞と同様に、後に目的語を伴う。(8a) (8c) は、人を直接目的語に取る例である。その一方、(8b) は動詞 *thích* 「好きである」と目的語 *chuối* 「バナナ」の間に、動詞 *ăn* 「食べる」を挿入することが可能であり、「バナナを食べるのが好きだ」という意味になる。「バナナが好きだ」より「バナナを食べるのが好きだ」のほうが一般的に用いられる。

(9) 【感情 2】

- a. 私は靴が欲しい.

Tôi **muốn mua** giày.

1SG ~たい 買う 靴

- b. 今, 彼にはお金が要る.

Bây giờ, anh ấy đang **cần tiền**.

今 3SG.M PROG 要る お金

(9a) で使われる **muốn** 「~たい」 は法動詞として機能している. 法動詞は文において他の動詞との組み合わせが必要である. そのため, (9a) では, **muốn** 「~たい」 の後に動詞 **mua** 「買う」 が続き, **muốn mua** 「買いたい」というような複合となっている. その次に, **mua** 「買う」 の目的語である **giày** 「靴」 が来る. (9b) では, 動詞 **cần** 「要る」 の直後に目的語 **tiền** 「お金」 が来る.

(10) 【感情 3】

- a. (私の) 母は (私の) 弟がうそをついたのに怒っている.

Mẹ tôi **giận** em trai tôi vì nó nói dối.

母 1SG 怒る 弟 1SG ~ので 3SG うそをつく

- a'. Mẹ tôi **giận** vì em trai tôi nói dối.

母 1SG 怒る ~ので 弟 1SG うそをつく

- a''. Mẹ tôi **tức giận** vì em trai tôi nói dối.

母 1SG 腹立たしい ~ので 弟 1SG うそをつく

- b. 彼は犬が怖い.

Anh ấy **sợ chó**.

3SG.M 怖がる 犬

(10) では, (8) (9) と同様, 感情動詞は基本的に目的語が取れる. (10a) は, 怒られる対象である **em trai tôi** 「弟」 を目的語として取る. また, (10b) は, 怖がるという感情の原因である **chó** 「犬」 を目的語として取る. ただし, (10a') では, 「弟」 を目的語として取らずに, 動詞 **giận** 「怒る」 の後に, 怒る原因を表す節 **vì em trai tôi nói dối** 「弟がうそをついたため」 が続く. 「何に対して怒っているのか」というような焦点によって表現の仕方を選択する. また, 動詞 **giận** の代わりに, 形容詞 **tức giận** を述語の位置に置き, (10a'') のように表現することができる. ただし, 形容詞であるため, 目的語 **em trai tôi** 「弟」 を取ることが不可能である.

(11) 【関係 1】

- a. 彼は父親に似ている.

Anh ấy **giống bố**.

3SG.M 似ている 父

(11a) では, giống 「似ている」の直後に, 似ている相手 bố 「父」が目的語として続く.

b. 海水は塩分を含んでいる.

Nước biển **có** **chứa** muối.
海水 ある 含む 塩分

(11b) は, có 「ある」を用いて chứa 「含む」の前に置き, より存在感を強調する.

(12) 【関係 2】

a. 私の弟は医者だ.

Em trai tôi **là** bác sĩ.
弟 1SG COP 医者

b. 私の弟は医者になった.

Em trai tôi **đã** **trở thành** bác sĩ.
弟 1SG ANT なる 医者

(12a) はコピュラ là の構文である. (12b) は状況の変化を表す「~になる」と対応する trở thành という動詞を用いる. trở thành の前に変化が生じたことを表す副詞 đã の出現が義務的である.

(13) 【能力 1】

a. 彼は車の運転ができる.

Anh ấy **có thể/biết** lái xe ô tô.
3SG.M できる 運転する 車

b. 彼は泳げる.

Anh ấy **có thể/biết** bơi.
3SG.M できる 泳ぐ

能力表現としての法動詞 có thể 「できる」を動詞の前に置いて表す. また, (6) で述べたように, có thể 「できる」と同じ用法を持つ biết に置き換えられる.

(14) 【能力 2】

a. 彼は話をするのが上手だ.

Anh ấy nói chuyện rất giỏi.
3SG.M 話をする とても 上手

a'. Anh ấy có khiếu nói chuyện.

3SG.M ある 資質 話をする
「彼はコミュニケーションの才能を持つ。」

- b. 彼は走るのが苦手だ.

Anh ấy chạy rất kém.
3SG.M 走る とても 苦手

- b'. Anh ấy rất kém khoản chạy.

3SG.M とても 苦手 種目 走る
「彼は走る種目が苦手だ.」

能力を表す形容詞 *giỏi* 「上手だ」, *kém* 「下手だ」は動詞に後置され, また, 程度副詞 *rất* 「とても」とも合わせて表現される. しかし, このよう能力を表す文は実際には (14a') (14b') のように表現する方が自然である.

(15) 【移動：到着・横断・経由】

- a. 彼は学校に着いた.

Anh ấy đã **đến** trường.
3SG.M ANT 着く 学校

- b. 彼は道を渡った／横切った.

Anh ấy đã **băng qua** đường.
3SG.M ANT 渡る 通る 道

- c. 彼はこの道を通った.

Anh ấy đã **đi qua** con đường này.
3SG.M ANT 行く 通る CLF 道 この

(15a) のように, 移動動詞の直後に場所を表す目的語が来るものがあるが, 目的語に移動動詞を修飾する方向動詞を前置することも多くある. 例えば, (15b) (15c) を見ると, 動詞の後に *qua* 「通る」という方向動詞を添え, 表す. このような文では方向動詞の使用が義務的である (cf. Nguyễn Kim Thân 1977:78-87).

(16) 【感覚 1】

- a. 彼はお腹を空かしている.

Anh ấy **để** bụng đói.
3SG.M させる お腹 飢える

- a'. Anh ấy (đang) **đói** bụng.

3SG.M PROG 飢える お腹
「彼はお腹が空いている.」

- b. 彼は喉が渴いている.

Anh ấy (đang) **khát** nước.
3SG.M PROG 渴く 水

(16a) では、「今晚パーティーがあるから、お腹を空かしている。」というような目的を表現するために、ベトナム語では使役の意味を持つ動詞 **để** 「させる」が使われる。「お腹を空かしている」は **để bụng đói** と対応する。また、意志を持たずにただ「お腹がへる」という状態を表すときに、(16a') のような表現がある。この例文の用法も (16b) と同様である。ここで注意したいのは (16a') (16b) には進行中の要素 **đang** が動詞の前に挿入できる点である。その状態が続いていることを強調するときに使う。

(17) 【感覚 2】

- a. 私は寒い.

Tôi **thấy/cảm thấy** lạnh.
1SG 感じる 寒い

- b. 今日は寒い.

Hôm nay (trời) lạnh.
今日 天 寒い

形容詞 **lạnh** 「寒い」の前に、感覚動詞 **thấy** 「感じる」を置いて、“Tôi lạnh.” 「私は寒い。」と言うより“Tôi thấy lạnh.” 「私は寒く感じる。」と表現したほうが自然である。(3) で触れたように、(17a) の **thấy** は「見える」ではなく「感じる」の意味で使われる。そのため、「感じる」という原義を持つ **cảm thấy** を使っても良いわけである。

(17b) では、**hôm nay** 「今日」は主語に立つことができる (cf. Diệp Quang Ban 2009:90)。また、代役主語 **trời** (英語の *it* と同じ) を **lạnh** 「寒い」の前に置いても構わない。

(18) 【(社会的) 相互行為 1】

- a. 私は彼を手伝った／助けた.

Tôi đã **giúp** anh ấy.
1SG ANT 手伝う 3SG.M

- b. 私は彼がそれを運ぶのを手伝った.

Tôi đã **giúp** anh ấy **khiêng** cái đó.
1SG ANT 手伝う 3SG.M 運ぶ それ

giúp 「手伝う」は **anh ấy** 「彼」を目的語として伴っている。また、(18b) では、「**giúp**+目的語 1 (ヒト)+動詞 2+目的語 2」という構文によって表現される。

(19) 【(社会的) 相互行為 2 (言語行動)】

- a. 私はその理由を彼に聞いた.

Tôi đã **hỏi** anh ấy **lý do** đó.
1SG ANT 聞く 3SG.M 理由 その

b. 私はそのことを彼に話した.

Tôi đã nói với/cho anh ấy điều đó.
1SG ANT 話す と に 3SG.M こと その

b'. Tôi đã nói điều đó với/cho anh ấy.

1SG ANT 話す こと その と に 3SG.M

言語活動の動詞を使う (19a) (19b) では、「その理由を彼に聞く」、「そのことを彼に話す」のような動詞句を「hỏi/nói với+目的語 1 (ヒト) +目的語 2 (コト)」のような構文を用いる。ただし、hỏi「聞く」は直接、目的語「彼」を取るが、nói「話す」は với「と」と組み合わせる必要がある。

また、(19b')のように、目的語 1 と目的語 2 の位置を入れ替えることが可能である。しかし、(19a)においては、その入れ替えが不可である。

(20) 【再帰・相互】

a. 私は彼と会った.

Tôi đã gặp anh ấy.
1SG ANT 会う 3SG.M

a'. 私は彼と再会した.

Tôi đã gặp lại anh ấy.
1SG ANT 会う 再び 3SG.M

a''. 私は彼と会う約束をした.

Tôi đã hẹn gặp anh ấy.
1SG ANT 約束をする 会う 3SG.M

(20a) では、会う相手 anh ấy「彼」を目的語とし、動詞 gặp「会う」の後に来る。(20a')の「再会する」の意味を表すために、gặp「会う」に lại「再び/もう一度」を後置する。(20a'')の「会う約束をする」の意味を表すために、gặp「会う」に動詞 hẹn「約束をする」を前置する。

略語一覧

ANT: anterior 完了, CLF: classifier 類別詞, COP: copula コピュラ, F: feminine 女性, 1: first person 一人称, M: male 男性, PRF: perfect パーフェクト, PL: plural 複数, POSS: possessive 所有, PROG: progressive 進行, Q: question marker 疑問マーカー, SG: singular 単数, 3: third person 3人称

参考文献

Diệp Quang Ban.2009. *Ngữ pháp Việt Nam*. NXBGD. Hà Nội.

Nguyễn Kim Thân.1977. *Động từ trong tiếng Việt*. NXBKHXH. Hà Nội.

Nguyễn Thị Hoàng Yến.2016. “Các kiểu cấu trúc kết quả tiếng Việt”. *Tạp chí khoa học ĐHSP TPHCM*, 2(80), pp.33-42.

- ドー・ティ・スアン・トゥ.2019.「日本語とベトナム語の手段結果複合動詞の対照研究」, *Journal of East Asian Studies* (山口大学大学院東アジア研究科) , 17, pp.1-18.
- 村上雄太郎.2013.「ベトナム語の方向動詞‘vào’の文法化ー日本語の「込む」との対照を試みてー」, 『神戸市外国語大学外語学研究』 83, pp.3-18.

執筆者連絡先 : ptthao@ufl.udn.vn

原稿受理 : 2020年3月11日